

氏名	松岡 是伸(マツオカ ヨシノブ)
所属	名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科
職名	助教
研究室連絡先	電話 01654 - 2 - 4194(代表) FAX 01654 - 3 - 3354 E-mail
ホームページ URL	

学歴	道都大学社会福祉学部福祉学専攻 日本社会事業大学大学院博士前期課程修了
職歴	施設相談員及び巡回相談員(共に東京都社会福祉士会) 地方自治体保健福祉センター ケースワーカーを経て、 2006年4月～2007年3月 名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科 助手 2007年4月～現在 名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科 助教
学位	修士(社会福祉学)日本社会事業大学大学院
免許・資格	社会福祉士
研究分野	貧困・公的扶助分野, 社会福祉援助技術分野 等
現在の研究課題	社会福祉援助及びスティグマに関する領域 等
主な担当科目	社会福祉現場実習等に関する科目

研究・教育業績	<p>(過去3年分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「わが国の文化的側面とスティグマの関係性～生活保護制度を手がかりとして～」『社会事業研究 第45号』2006 ・ 「公的扶助制度におけるスティグマに関する研究」『社会事業研究 第44号』2005 ・ 「わが国の公的扶助制度におけるスティグマに関する研究」『福祉研究論集』日本社会事業大学大学院社会福祉学科 2004 ・ 「わが国の公的扶助制度におけるスティグマに関する研究」(修士論文)日本社会事業大学大学院 ・ 「生活保護ケースワーカーの役割と課題、そして専門性について」『フィールド&リサーチ 2004』2004 <p>(学会発表; 過去3年分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「日本の公的扶助制度における惰民観の残余について」第54回日本社会福祉学会全国大会(所得保障・公的扶助分科会)2006.10 ・ 「公的扶助行政の「道徳的選別」とそれに伴う「惰民養成」論との関係について」第45回日本社会事業大学社会福祉学会(歴史と思想 分科会)2006.6 ・ 「わが国のスティグマの特質について 生活保護制度にみられるスティグマの文化的側面からの分析を通じて 」第53回日本社会福祉学会(所得保障・公的扶助分科会)2005.6 ・ 「わが国の文化的側面とスティグマの関係性について わが国の生活保護制度を手がかりとして 」第44回日本社会事業大学社会福祉学会(社会福祉原理分科会)2005.6 ・ 「公的扶助におけるスティグマに関する研究」第43回日本社会事業大学社会福祉学会(自由報告分科会)2004.6
---------	--

学会活動	日本社会福祉学会 北海道社会福祉学会 日本社会福祉士会 北海道社会福祉士会 日本社会事業大学社会福祉学会
------	---